

# ろっかしよ

# 議会だより

第51号

## 12月定例会

|                |    |
|----------------|----|
| ◆12月定例会のあらまし   | 2  |
| ◆一般質問 3人の議員が登場 | 4  |
| ◆委員会レポート 常任委員  | 8  |
| ◆議案審議 条例他      | 9  |
| ◆全員協議会         | 10 |
| ◆委員会視察・議員研修    | 11 |
| ◆3月定例会開催予定     | 12 |

新春恒例の出初式  
で力強い纏振りを  
披露する団員。

(1月5日)

# 一般会計に3億2,846万4千円を追加

## 12月補正予算の状況

| 会計名                 | 補正前(千円)    | 補正額(千円) | 補正後(千円)    |
|---------------------|------------|---------|------------|
| 一般会計                | 14,419,312 | 328,464 | 14,747,776 |
| 国民健康保険特別会計(事業勘定)    | 1,053,213  | 1,885   | 1,055,098  |
| 後期高齢者医療特別会計         | 83,000     | 3,424   | 86,424     |
| 国民健康保険特別会計(千歳平施設勘定) | 117,610    | △191    | 117,419    |
| 介護保険特別会計(保険事業勘定)    | 1,138,892  | 2,206   | 1,141,098  |
| 水道事業会計※1            | 293,128    | 4,428   | 297,556    |
| 水道事業会計※2            | 341,351    | 4,134   | 345,485    |
| 農業集落排水事業会計※1        | 93,526     | 70      | 93,596     |
| 下水道事業会計※1           | 859,498    | 127     | 859,625    |
| 下水道事業会計※2           | 513,812    | 4,688   | 518,500    |
| 工業用水道事業会計※1         | 28,948     | 0       | 28,948     |

※1は 収益的支出…固定資産の維持管理または破損個所の現状回復に要する支出のこと  
 ※2は 資本的支出…固定資産の価値を高めるもしくは耐久性を増すために必要となる支出のこと

## 12月定例会のあらまし

令和元年12月定例会は、12月6日から12月13日までの8日間の会期で開催されました。

6日の本会議初日に戸田村長から、去る11月6日に発生した米軍三沢基地所属のF-16戦闘機による模擬弾の落下事故を受け、同月29日に正副議長および総務企画常任委員会正副委員長とともに東北防衛局長に対し要請活動を行ったとの報告がありました。

また、村の基幹産業である第一次産業の状況について農作物の価格は平年並み、もしくは平年より高値で取引されている状況である一方、漁業では漁獲高が平年を大きく下回ることが見込まれることから、今後の漁獲量の回復を願うとの報告があり、その後上程した議案の概要について説明がありました。

本定例会には、令和元年度一般会計ほか8会計の補正予算、条例の一部改正、公の施設の指定管理者の指定など全19議案と4件の専決処分報告、1件の人事案件が上程され、慎重審議の結果いずれも全会一致で原案どおり可決承認されました。

9日に行われた一般質問には、3人の議員が登壇し「敬老会等における記念品の見直しについて」、「六ヶ所村戸鎖地区バス停留所前の冠水時の水害対策について」、「姉妹都市・友好都市について」など村の考え方を問いました。

そのほか、「日米地位協定の抜本改定を求める陳情」については審議の結果採択し、意見書を内閣総理大臣等へ提出しました。

「若い人も高齢者も安心できる年金を求める意見書採択の陳情」については資料配布となりました。

詳しくは、六ヶ所村HP (<http://www.rokkasho.jp/>)内の「六ヶ所村議会」 「会議録閲覧」をご覧ください。



F-16 戦闘機模擬弾落下事故の現場写真

### 補正予算の内容

議案90号、98号(12月12日原案可決)

一般会計補正予算の歳出は青森県人事委員会の給与等に関する勧告に鑑み、職員および特別職の人員費を追加したほか、総務費に地域情報基盤運営事業に係る工事請負費を、民生費には障害者に係る自立支援医療費を追加し、令和3年4月開園を指して整備を進めている(仮称)泊こども園の敷地造成に係る工事請負費を、土木費に村道等舗装補修工事請負費を追加し、諸支出金には、今年度から新たに交付される再編関連訓練移転等交付金を乳幼児等医療給付費に充てるため、駐留軍等再編対策事業基金に繰り入れしました。

歳入には国庫支出金に防衛省所管の再編関連訓練移転等交付金を計上し、県支出金に障害者自立支援医療費の増加に伴う更生医療給付費負担金を追加、諸収入に北部上北広域事務組合過年度分返納金を追加し、不足する財源については財政調整基金の取りくずしによる繰入金で調整を行い、歳入歳出それぞれに3億2,846万円を追加した結果、一般会計の総額は147億4,777万6千円となりました。

国民健康保険をはじめとする特別会計と公営企業会計については、給与改定に伴う人件費の補正のほか、後期高齢者医療特別会計に広域連合分賦金の確定に伴う保険料等負担金と、介護保険特別会計に介護予防・生活支援サービス事業負担金及び水道事業会計に日本原燃株式会社社員寮建設に伴う水道加入者負担金を追加するなど所要の予算措置を講じたものです。





12月定例会の会期中に開催された常任委員会の審議内容をお知らせいたします。

## 村長が提出した議案等

| 議案番号    | 議案名   | 議決結果 | 議決日    |
|---------|---|------|--------|
| 議案第90号  | 令和元年度六ヶ所村一般会計補正予算（第4号）                                  | 原案可決 | 12月12日 |
| 議案第91号  | 令和元年度六ヶ所村国民健康保険特別会計補正予算（事業勘定第3号）                        | 原案可決 | 12月12日 |
| 議案第92号  | 令和元年度六ヶ所村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）                           | 原案可決 | 12月12日 |
| 議案第93号  | 令和元年度六ヶ所村国民健康保険特別会計補正予算（千歳平施設勘定第3号）                     | 原案可決 | 12月12日 |
| 議案第94号  | 令和元年度六ヶ所村介護保険特別会計補正予算（保険事業勘定第3号）                        | 原案可決 | 12月12日 |
| 議案第95号  | 令和元年度六ヶ所村水道事業会計補正予算（第3号）                                | 原案可決 | 12月12日 |
| 議案第96号  | 令和元年度六ヶ所村農業集落排水事業会計補正予算（第3号）                            | 原案可決 | 12月12日 |
| 議案第97号  | 令和元年度六ヶ所村下水道事業会計補正予算（第3号）                               | 原案可決 | 12月12日 |
| 議案第98号  | 令和元年度六ヶ所村工業用水道事業会計補正予算（第2号）                             | 原案可決 | 12月12日 |
| 議案第99号  | 六ヶ所村職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について                          | 原案可決 | 12月12日 |
| 議案第100号 | 六ヶ所村特別職の職員の給料等に関する条例の一部を改正する条例について                      | 原案可決 | 12月12日 |
| 議案第101号 | 六ヶ所村議会の議員報酬並びに費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について                 | 原案可決 | 12月12日 |
| 議案第102号 | 六ヶ所村駐留軍等再編対策事業基金条例の一部を改正する条例について                        | 原案可決 | 12月12日 |
| 議案第103号 | 六ヶ所村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について                             | 原案可決 | 12月12日 |
| 議案第104号 | 六ヶ所村印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例について                       | 原案可決 | 12月12日 |
| 議案第105号 | 六ヶ所村立認定こども園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について                  | 原案可決 | 12月12日 |
| 議案第106号 | スクールバス購入契約の締結について                                       | 原案可決 | 12月13日 |
| 議案第107号 | 青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更について | 原案可決 | 12月13日 |
| 議案第108号 | 公の施設の指定管理者の指定について                                       | 原案可決 | 12月13日 |

## 人事案件



海津 清美氏（73歳）

委員の任期満了に伴い、引き続き海津清美氏を監査委員に任命する提案がありました。議事では12月13日全会一致により選任することに同意しました。任期は、令和元年12月24日から令和5年12月23日までの4年間となります。

※監査委員とは村の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理を監査する委員のことです。監査にあたっては、村の事務処理に関し、最小の経費で最大の効果をあげているか、組織及び運営の合理化に努めているか等に留意して行っています。

### ◆六ヶ所村監査委員の選任について

### 総務企画常任委員会

#### 「日米地位協定の抜本改定を求める陳情」採択！ 2件の報告について審議

12月10日に委員会を開催し付託となった、「日米地位協定の抜本改定を求める陳情」と報告2件について、説明を受け審議した。

①日米地位協定の抜本改定を求める陳情について  
⇒先般本村で発生したF-16戦闘機の模擬弾落下事故に鑑み、度重なる米軍の事故に伴う住民の不安の声や安全対策の徹底を、議会としても国と米軍に対し強く届ける必要があることから、本陳情の主旨を受け止め、採択とした。

②消防団に配備している発電機について  
⇒村消防団で管理している7台の発電機が所在不明であることが判明し八戸警察署に対し、被害届を提出したことや、今後の対応策として消防屯所の出入口を電子キー化するなど計画的な改修を行い防犯対策の向上を図る。

#### [委員意見]

◆事件が発覚し、警察へ届出するまでの調査等はより迅速に対応すべきである。

③六ヶ所村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について  
⇒国民健康保険特別会計の赤字補填を目的とした一般会計からの繰入を解消するため、今年度から保険税率等の改正を実施しており、令和2年度も継続し改正を行う。

#### [委員意見]

◆税率改正に伴う保険料の増額は、滞納者の増加を招く恐れがあるため、対策を考えるべきではないか。

◆保険料の支払いに苦慮している納税者もいるため、税率等の割合の検討や、新たな補填等、村独自の制度を構築する事も必要ではないか。

### 産業建設常任委員会

#### 「ごぼう貯蔵選別施設建設工事に係る工事請負契約の変更について」他1件の報告について審議

12月10日に委員会を開催し、「ごぼう貯蔵選別施設建設工事に係る工事請負契約の変更について」と報告1件について、説明を受け審議した。

①「ごぼう貯蔵選別施設建設工事に係る工事請負契約の変更」について  
⇒建設工事で使用する高力ボルトの供給が全国的に逼迫し、納入が令和2年1月中旬となることから、建設工事、機械設備工事、電気設備工事の工期を、令和元年10月31日から令和2年3月27日まで延長することや、工期延長に伴う経費の増額に伴う、請負契約の変更について専決処分をした。

#### ②視察研修結果について

⇒去る11月4日から5日にかけて、産業建設常任委員会で実施した群馬県前橋市のヒラメ等の陸上養殖施設について視察研修した結果を説明。  
※詳細についてはP11参照

#### [委員意見]

◆長引く不漁の状況に鑑み、つくり育てる漁業への転換を図るため、種苗施設や漁港の一部を活用した養殖事業を構築していくべきではないか。

◆泊漁協青年部等で実施しているウニの試験養殖については、実効性のある効果的な事業となるよう協力して取り組んでいくべきではないか。

### 福祉教育常任委員会

#### 「村営墓地整備事業の概要について」他2件の報告について審議

12月13日に委員会を開催し、健康課所管支12月11日に委員会を開催し、「村営墓地整備事業の概要について」他2件について、説明を受け審議した。

①村営墓地整備事業の概要について  
⇒尾駈レイクタウン北地区の定住者や村外からの移住者のために整備し、永続的な墓地の供給と誰もが利用できる墓地の供給に対応できるよう整備する。

②地域密着型介護老人福祉施設整備及び運営事業者の募集について  
⇒施設サービスの基盤整備を図る方針で、今年度中に運営事業者の選定を行い、令和2年度から建設工事を行う。

#### [委員意見]

◆村内にある介護老人福祉施設の経営に影響がないよう募集要項を定めるべきではないか。

◆全国的に介護施設は人材不足であるため、働く

人の待遇について村独自で支援すべきではないか。

◆施設整備を行う際は津波浸水区域外にするよう指導すべきではないか。

③第二中学校及び千歳中学校統合事業の進捗について

⇒令和2年4月の統合に向け、今年度から老朽化が著しい第二中学校の空気調和設備等の改修工事を行っている。また、統合後の教職員の配置、学校運営について両校のPTA、校長、教頭等で検討を行っている。

#### [委員意見]

◆統合に伴う制服等については統一すべきであり、購入に係る費用は、村で全額助成すべきではないか。

◆閉校となる千歳中学校の体育館については地元住民と協議し活用方法を検討すべきである。

産業建設常任委員会

村の第一次産業発展のため  
陸上養殖の可能性について視察調査を実施!!

株式会社環境技術研究所開発センターの概要

産業建設常任委員会では去る11月5日に群馬県前橋市において株式会社環境技術研究所開発センターを訪問し、陸上養殖の状況について視察しました。

当研究所では、海がない群馬県において、主にヒラメとトラフグの養殖研究を行っている。

本来、陸上での海水魚養殖は水替えに伴う海水輸送費や汚れた水の処理が課題となるが、独自の「内陸型海水魚陸上養殖システム」を開発し、特殊なる過装置を使用し水を循環させることで水槽の水を変えることなく清潔に保つことに成功しており、年間約800匹のヒラメを市内の飲食店へ出荷している。



(上) 研究所職員の方から説明を受ける委員の様子  
(下) 水槽内の汚れた海水をろ過する装置について説明を受ける委員

陸上養殖における3つの課題

課題① 稚魚の保有

小規模の陸上養殖では稚魚の保有が出来ないため稚魚の購入が必要となる。しかし種苗を行うことが出来る施設があればコスト削減につながる。

六ヶ所村での陸上養殖の可能性は??

研究所職員に六ヶ所村での陸上養殖を行う可能性について伺ったところ、六ヶ所村の平均気温は22～23℃で陸上養殖を行うにあたり非常に適した気温であり、海に面していることから海水のくみ上げにも適している。また種苗センターがあり、施設が利用可能であれば、コスト削減を図ることができる。以上のことから村における陸上養殖の実施の可能性は十分に考えられるとの事であった。

陸上養殖は本村の第一次産業（漁業）における安定的な漁獲量を確保するための手段として有効であるが、仮に実施に至るとすれば、事業主体や養殖規模、設備投資等のコスト、リスク管理の検討を慎重に行う必要がある。

課題② 水温管理 課題③ 施設の構造

陸上養殖は気温に左右されやすく温度変化を受けやすいため、魚に合わせた適正温度に水温管理しなければ魚が全滅してしまう事がある。

外敵（鳥獣）から守る構造が必要となることから、建物の構造は密閉し、室温の変化を小さいものとするため断熱対策もしなければならないため初期コストがかかる。

～議会活動の向上のために…議員研修会を開催～

去る12月13日（金）全議員を対象とした議員研修会を開催しました。

- 演 題 「議員の視点からの自治体運営に役立つ ICT 最新動向」
- 講 師 青森公立大学経営経済学部地域みらい学科 准教授 木暮 祐一氏

講師の木暮氏は、地域におけるICT利活用の実践として、スマートフォンコンテンツ・アプリ等を利用した地域振興実践活動やICTを用いた医療、介護、福祉等への実証・実践活動などで活躍されています。

当日は、高橋議長から「現代では情報通信技術が著しい発展を遂げ、パソコンやスマートフォン等の電子機器が普及、生活や仕事、教育現場においても欠かせないものとなりました。議会としても、日々発展する情報化社会に対応していくことが重要である」などとあいさつ。

講演では、ICT先進国である中国やアメリカなどの情報化事例や議会におけるタブレット端末の活用によるペーパーレス化等が紹介され、今後ますます人口減少が加速する中、自治体においても情報化を推進し、業務の効率化やコスト削減を図ることが重要であるなどと、木暮氏から分かりやすく説明がありました。



木暮氏による研修会の様子

～六ヶ所村議会議員全員協議会へ参考人招致～

「米軍三沢基地所属 F-16 戦闘機からの模擬弾落下事故」について説明を求める。

去る11月25日（月）議会議員全員協議会を開催し、米軍三沢基地所属F-16戦闘機からの模擬弾落下事故について、防衛省東北防衛局長の熊谷昌司氏らを参考人として招集し説明を受けた。

熊谷局長からは、事案の概要及び主な経緯とそれに伴う米側の対応などが説明され、模擬弾の早期回収が出来るよう引き続き米側と連携して対応して参るとの説明があった。また、審議の結果、東北防衛局へ要請書を提出することが決定しました。

F-16 戦闘機模擬弾落下事故に伴う再発防止の要請書提出については戸田村長、高橋議長、木村副議長、高田総務企画常任委員会委員長、烏谷部総務企画常任委員会副委員長が11月29日に東北防衛局を訪問し、要請書を提出しました。

要請項目の内容については、次のとおりとなっています。

要 請 項 目 の 内 容

1. 模擬弾誤投下事故の発生から、既に3週間が経過し、未だ発見に至っていない状況であり、村民の不信感は増大しているため、模擬弾の早期回収に全力を尽くし、二度とこのような事態を発生させないよう、事故の原因究明と再発防止の徹底について、万全を期すこと。

2. 模擬弾落下地点の周辺には小・中学校をはじめ、こども園や民家もあり、今回の事象は一步間違えば人命に係る重大な事故であるにも拘らず、通報が翌日となったことは誠に遺憾であり、今後、緊急時の通報連絡は早く正確な情報を迅速に行うこと。

3. 訓練飛行区域内には、公共施設が多数存在しているため、目印となる表示灯の設置を行い、訓練飛行時は公共施設上空を飛行しないなど、住民に対する安全安心対策に万全を期すること。

4. 訓練飛行区域内には、多くの酪農家が散在し、訓練飛行時は、騒音による農作業や乳生産量に著しい影響があるため、低空飛行の禁止及び騒音区域（コンター）指定の見直しをすること。

5. 訓練飛行区域内周辺には、我が国の国策である原子燃料サイクル施設や多くのエネルギー関連施設が立地しているため、施設の安全性確保の観点から訓練飛行時は、施設周辺上空を飛行しないこと。



全員協議会の様子



東北防衛局での要請書提出の様子  
(左から) 熊谷局長、戸田村長、高橋議長

## 永年功労者表彰受賞



全国町村議会議長会が創立 70 周年を迎え、地方自治の振興及び住民福祉の向上に寄与した方へ、70 周年記念表彰が送られました。

本村議会からは、30 年以上の永きにわたり町村議会議員をつとめ、地域社会の振興発展と住民福祉の向上に尽力した者として橋本猛一議員が永年功労者表彰を受賞しました。

## 議会を傍聴してみませんか？



議会を監視するのは『あなた』です。12月定例会の傍聴人は44人でした。あなたも議会の傍聴をしてみませんか？傍聴は村政を知る良い機会です。

定例会は、3月、6月、9月、12月の年4回開催されます。次の定例会は「令和2年第1回定例会」となり、議案番号も1号から始まります。臨時会は必要に応じて開催されます。

詳しくは議会事務局72-2111（内線411, 412, 413）へお尋ねください

## 令和2年第1回六ヶ所村議会議定例会会期日程（案）

| 日程    | 月日(曜日)   | 区 分        | 会 議 内 容            |
|-------|----------|------------|--------------------|
| 第1日目  | 3月2日(月)  | 本会議(午前10時) | 開会、提出議案上程・説明、委員会付託 |
| 第2日目  | 3月3日(火)  | 休 会        | 一般質問締切日            |
| 第3日目  | 3月4日(水)  | 休 会        | 常任委員会※1            |
| 第4日目  | 3月5日(木)  | 休 会        | 常任委員会・特別委員会※1      |
| 第5日目  | 3月6日(金)  | 休 会        |                    |
| 第6日目  | 3月7日(土)  | 休 日 休 会    |                    |
| 第7日目  | 3月8日(日)  | 休 日 休 会    |                    |
| 第8日目  | 3月9日(月)  | 休 会        |                    |
| 第9日目  | 3月10日(火) | 本会議(午前10時) | 一 般 質 問            |
| 第10日目 | 3月11日(水) | 本会議(午前10時) | 議 案 審 議            |
| 第11日目 | 3月12日(木) | 本会議(午前10時) | 議案審議・委員長報告・閉会      |

※1 各委員会の開催時間等は決まり次第、HPでお知らせします。【議会の日程は変更されることがあります】

## 編集後記

議会だより51号をお届けします。村民の皆さまには、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素より私ども広報委員会の活動にご理解とご協力を頂き心から御礼申し上げます。

さて、新年の幕開けとともに令和最初の消防出初式が開催され、厳しい寒さのなかで分列行進、纏振りなどが披露されました。長年の訓練によって培った威風堂々たる姿は非常に壮観で、心強い限りでありました。消防関係者の皆さまには、今後とも地域防災力の要として地域住民の生命、身体、財産を守るため、ご尽力くださいますようお願いいたします。

広報委員会では今年も皆様に読んでいただける広報づくりに努めるとともにロックTVを通じて本会議における一般質問の映像を皆様にお届けしておりますので、ご視聴くださるようお願い申し上げます。村民の皆様には、春の到来が待ち遠しいところですが体調管理に十分留意しお過ごしください。

六ヶ所村広報委員会  
委員長 橋本 竜  
副委員長 附 田 角  
委員 寺高 小 附 橋  
下田 泉 田 本  
和博 靖 角  
光光 美 栄 竜